



準備は 2025 年 8 月から本格始動

(一財) 2028 年技能五輪国際大会日本組織委員会の設立を機に、大会の開催準備が本格的に始まりました。2026 年の上海大会以降は、世界から多数の関係者が愛知を訪れます。

worldskills
Lyon2024

47th

2024 年 9 月

第 49 回大会の開催地が愛知に決定

2025 年 8 月
(一財) 2028 年技能五輪国際大会日本組織委員会 設立

worldskills
Shanghai 2026

48th

2026 年 9 月

2027 年
CIW(大会インフラワークショップ)
*多数の関係者が来日する予定です

worldskills
Aichi2028

49th

2028 年 11 月

2028 年
CPW(大会準備週間)
*多数の関係者が来日する予定です



<https://WorldSkills.jp>

技能五輪国際大会に関する情報はこちらから

技能五輪国際大会に関する最新情報、各種関連コンテンツは、厚生労働省の各種技能競技大会周知広報事業ウェブサイトをチェックしてください。



AICHI 2028

2028年 技能五輪国際大会 愛知県で開催！

教育関係者向け パンフレット



worldskills
Aichi2028



県内学校・教育関係者の皆様へ

2028年、青年技能者の技能世界一を決める技能五輪国際大会が日本・愛知で開催されます。大会は世界トップレベルの技能を間近で体感し、子どもたちの職業観を育む極めて重要な機会です。大会見学に加え、様々な併催事業も予定しており、子どもたちや保護者、教育関係者を始め多くの方にご参加いただくことで、愛知の未来を担う産業人材の確保・育成につなげていきたいと考えています。

本パンフレットは、大会の教育的価値などを皆様にお伝えし、2028年大会へのご参加とご協力をお願いすることを目的として作成しました。



技能五輪国際大会とは

技能五輪国際大会は、参加国・地域の職業訓練の振興と技能水準の向上、青年技能者の国際交流と親善を目的として、2年に一度開催されています。1950年にスペインとポルトガルの2カ国から選手が参加した大会として始まり、日本は1962年から参加している歴史と伝統のある大会です。

現在は60以上の国・地域から、1,300名以上の選手が参加する世界最大級の「技能の祭典」となりました。

2024年に第47回大会がフランス共和国・リヨンで開催され、2026年に第48回大会が中華人民共和国・上海で、2028年に第49回大会が日本・愛知で開催予定です。

目次

- 1-2 パンフレット作成の目的、
2028年技能五輪国際大会の開催概要
- 3-4 第47回技能五輪国際大会
(フランス・リヨン大会) 競技の様子
- 5-6 子どもたちによる
技能五輪国際大会への参加のカタチ
- 7-8 一校一国サポート事業 (OSOC) の魅力①
- 9-10 一校一国サポート事業 (OSOC) の魅力②
- 11-12 OSOCモデル事業レポート (小学校編)
- 13-14 OSOCモデル事業レポート (中学校編)

第49回 技能五輪 国際大会



開催概要 (予定)

会期 / 2028年11月15日(水)~20日(月)

開会式 / 2028年11月15日(水)

競技 / 2028年11月16日(木)~19日(日)

閉会式 / 2028年11月20日(月)

競技会場 / Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

開閉会式会場 / IGアリーナ (愛知国際アリーナ)

競技職種 / 62職種

参加国 / 65か国・地域以上

参加者 / 選手約1,700人、競技関係者等約3,600人

来場目標 / 30万人以上

開催テーマ

「技能」がつなぐ、持続可能な未来

Linking Skills for a Sustainable Future

競技職種数
59

技能の力で世界を 発展させる！ 6分野 / 59 職種、 白熱の競技！

リヨン大会では、様々な職業分野の中から、世界の発展に貢献することが期待される6分野 / 59職種の競技を実施。製造や情報通信、建設や建築などのモノづくり産業関連の職種から、アートやファッション、輸送、サービス分野まで、幅広い職種で専門的な技能が競い合われました。

車体塗装

worldskills
Lyon2024
CHAMPION
「車体塗装」職種
星野 悠音 さん
トヨタ自動車株式会社
(安城市出身)

Tips

2014年に愛知県で開催された技能五輪全国大会を見学した時、当時小学生だった僕は、選手の姿に憧れを抱き、僕もこの大会に出る！と決意しました。国際大会で金メダルを獲れた時は、努力すれば夢は叶えられることを身をもって証明でき、誇りしかったです！

美容 / 理容

産業機械

デジタルコンストラクション

自動車板金

Tips

小学生の時に技能五輪を知り、絶対に出場する！と決めていたので、地元の調理師専門学校で基礎を学び、横浜のホテルで修行を重ねました。世界中で同じ料理の道を志してきた各国地域の代表選手たちとの競技は本当に楽しく、最高に刺激的で、特別な経験になりました！

西洋料理

ウェブデザイン

6 Skills
輸送系

7 Skills
情報通信系

8 Skills
サービス系

13 Skills
建設
建築系

19 Skills
製造
エンジニアリング系

6 Skills
アート
ファッション系

Tips

小さな頃からパソコンやプログラミングが大好きだった僕は愛知県立愛知総合工科高校でウェブを学び、技能五輪国際大会に出場しました。好きなことを極めた同世代の選手と技能を通じてコミュニケーションし、お互いを教え学び合う大会の空気にとても感動しました！

worldskills
Lyon2024
CHAMPION
「西洋料理」職種
花井 優里 さん
三菱地所ホテルズ&リゾーツ株式会社
調理師専門学校
(一般社団法人全日本調理師協会 愛知県本部)
(名古屋市出身)

worldskills
Lyon2024
CHAMPION
「ウェブデザイン」職種
戸田 駿太 さん
クラスメット株式会社
(春日井市出身)

* 大会参加当時の所属

世界トップレベルの技能を 子どもたちへ!

One School One Country 一校一国サポート事業

各国の選手が開催地の小中学校等を訪問し、双方の国の文化や伝統などを学ぶ国際交流プログラムを実施します。(開会式当日の午前中に実施予定)
詳細はP7～P14をご覧ください。

大会見学

世界トップクラスの技能を持つ選手たちが、競技に真剣に取り組む姿を間近で見学できます。One School One Countryに参加した子どもたちは、交流した国の選手を応援することで、交流をさらに深めることができます。

競技解説付きガイドツアー

全国の小中学校・高校などの児童・生徒を主な対象に、技能の素晴らしさや競技の見どころなどをわかりやすく解説するガイドツアーを実施します。
(4日間の競技期間を通じて実施予定)

スキルズラボ

小中高生やその保護者を対象に、競技職種に関連した技能や伝統技能、未来の技能など幅広い技能を体験できるプログラムを実施します。
(4日間の競技期間を通じて実施予定)



様々な職業技能に出会う機会！ 体験から育つ、子どもたちの学びと気づき

技能五輪国際大会では、1つの学校が1つの参加国・地域を受け持ち、事前学習、競技前の選手による学校訪問、その後の大会見学を通じて、子どもたちの国際交流や職業観を養う行事「One School One Country」が実施されます。また、競技会場では、ガイドによる大会見学ツアーや競技職種に関連した職業技能の体験プログラムも展開され、子どもたちがモノづくりへの関心を高め、将来の職業選択を考える絶好の機会です。

子どもたちが自分の将来に思いを馳せられる世界屈指の機会

少子化の時代を違う角度から眺めれば、子どもたち一人ひとりの活躍が社会の未来を大きく左右する時代だとも捉えられます。これまで以上に個人の特性や能力に注目し、キラリと光る意思や行動を見守り育てることが、教育の現場に求められ始めています。技能五輪国際大会では、世界各国・地域から若き才能が集結し、その技能を競います。子どもたちから見て少しだけ年上のお兄さんやお姉さんが輝きを発する大会の景色は、自分自身の将来の仕事や生き方に思いを馳せる強いキッカケとなります。またとない職業観教育の好機会を、ぜひ存分に活用してください。

教育評論家
親野 智可等 さん



One School One Country



憧れの選手たちが来校！ 子どもたちの感性を刺激する特別な時間

技能五輪国際大会の数ある公式行事の中でも、大会の主役である選手たちと未来を担う子どもたちが出会う「One School One Country / 一校一國サポート事業」は大会の開催意義を体現した目玉行事の一つ。2007年に日本で開催された第39回大会にて、開催地域であった静岡県沼津市の提案により始まりました。大会前から交流する国・地域について事前学習を進め、子どもたちの関心が最高潮を迎える瞬間に合わせて、競技日前日（開会式実施日）に各国・地域の選手たちが実際に学校を訪問します！

国籍を超えた交流が、まだ誰も知らない未来をつくる

僕が技能五輪全国大会取材して感じたのは、日本各地で今この時に同じ道を志す若者たちの技能と熱い気持ちが一室に会し、ぶつかり合って発せられる眩いほどのパッションでした。国際大会では世界から選手たちが集い、さらにボルテージの高い競演を繰り広げます。どんなプレッシャーやトラブルに襲われても決して諦めず、自分と格闘しながら最後までやり遂げる姿—その技能の向こうには、それを待つ誰かがいるという想いがあり、他者のために努力を重ね続ける若者たちの背中が、いまでも忘れられません。「One School One Country」は、そんな選手たちのエネルギーを子どもたちが直接感じられる特別な時間です。国籍を超えた交流はきっと新たな気づきをもたらします。それは我々の想像を超えた発想や行動を生み、やがて次の社会をカタチ作る力になると僕は思います。まさに未来創造の現場！楽しみです！

ジャーナリスト
堀潤さん





One School One Country



加速する交流、交わされる約束！ それぞれが勇気を受け取る大切な時間

各国選手の来校までに、子どもたちは交流する選手たちの国・地域の文化などについて学びます。これまでの事前学習で関心が高まっている子どもたちは、自分の学校にやってきた選手たちに興味津々！まだ見ぬ相手のことを想像しながら準備してきた出し物などを披露し、交流の中で、お互いを知り、違いを学んでいきます。そして交流はクライマックスへ。選手たちは競技での活躍を誓い、子どもたちは会場へ応援に駆けつけることを約束し、握手を交わします。

違いを認めて対話し、理解することの素晴らしさ

国際化が進んでいく社会、その中で生きていく子どもたちにとって、多様な文化や考え方を学ぶことは重要です。そこで育まれる物事を柔軟に考える力が、革新的な発想や起業家精神を生み出し、将来、国内外で活躍するリーダーへと成長するための大きな力になります。お互いの違いを尊重しながら、同じ目標に向かって協力する経験は、子どもたちにとってかけがえのない成長の機会になることでしょう。

異文化コミュニケーション コンサルタント
アンソニー・グリフィン さん



① 県内小学校



令和7年度 One School One Country モデル事業 実施校
常滑市立西浦北小学校（愛知県）
6年生 24名

事業協力 国際協力機構（JICA）受入留学生
アジア諸国・地域
ベトナム / レードゥック ホアンさん
ベトナム / ダンティ ホン ヴァンさん
フィリピン / アンヘレス イーヴ パラックさん
合計 3名

2025年
7月29日

2025年
9月4日

2025年
10月4日

事前打合せ（1時間）

具体的な交流プログラムの内容について
教頭先生、担任の先生を交えて意見交換。
事前の勉強会で子どもたちに伝える内容
についても整理しました。

事前勉強会（1時間）

技能五輪国際大会の概要や今回来校する
留学生たちの母国の基本的な情報を学習。
その上で、子どもたちと交流内容のアイ
ディア出しを行いました。
(機材等は主催者準備・通訳者も参加)

当日の最終確認（1時間）

学校側と留学生たちによる最終確認の時間。
無理のない時間配分や交流内容、記念撮影
の段取り、相撲大会の見学方法など、当日
の変更に対応する微調整を行いました。
(機材等は主催者準備・通訳者も参加)

Program

西浦北小学校の子どもたちが考えた交流プログラム

「頑張って英語で交流！ 相撲大会の見学を通じて、日本の伝統文化の体験も！」

- 9:00-9:05 留学生到着、子どもたちの代表から歓迎の挨拶（英語）
- 9:05-9:10 留学生それぞれの自己紹介（英語）
- 9:10-9:15 子どもたちによる常滑市の魅力を伝えるプレゼンテーション（英語）
- 9:15-9:25 交流ゲーム「なんでもバスケット！」
- 9:25-9:30 子どもたち、留学生それぞれからの感想発表
- 9:30-9:35 プレゼント交換
(子どもたちからは常滑焼 / 留学生からは母国のお菓子と国旗の缶バッジ)
- 9:35-9:40 記念撮影
- 10:30-12:00 相撲大会の見学



西浦北小学校の相撲大会は昭和23年から始まった学校の
名物行事の一つ。全校生徒が参加して心と身体を鍛錬して
います。留学生たちも土俵のすぐ側から応援。礼儀正しく、
正々堂々と相撲をとる姿に拍手を贈りました。

先生方の感想

子どもたちは、国際交流に向けたアイデアを自分たちで考えて議論し、
主体的に準備を進めて当日を迎えました。学びの中で技能五輪国際大会
への関心を高め、国際理解やキャリア教育にも効果があったと思います。
準備が大変な分、得られるものも大きい貴重な機会となりました。技能
五輪ですので、ものづくり体験の機会もあるとなお良いと思いました。

子どもたちの感想

- ・知らないことがまだまだあるんだなと思いました！
- ・また国際交流の機会があったら積極的に参加したいです！
- ・英語で話すのが大変でした！
- ・違う国の人と喋れたことが嬉しかったです！
- ・外国の文化に触れられたことが心に残りました！



来校当日



交流の様子をまとめたハイライト映像はこちら

留学生たちからのメッセージ

お互いの文化や伝統を知る素晴らしい機会

私たちに伝わりやすいようにと、挨拶や発表は英語で話してくれました。
しっかり準備されたプレゼンテーションはとてもわかりやすかったです。
交流ゲーム「なんでもバスケット！」では、みんな夢中になって盛り上がり、
心の距離がグッと近づいた気がしました。子どもたちが交流ゲーム時の
様子とは違って変わって相撲大会で真剣に戦う姿には感動しました。
お互いを知る良い機会になったと思います。ありがとうございました！



② 県内中学校

One School One Country Trial Project

学校 School

国・地域 Country

令和7年度 One School One Country モデル事業 実施校
常滑市立青海中学校（愛知県）
2年生 75名

事業協力 国際協力機構（JICA）受入留学生
アフリカ諸国・地域
ナイジェリア / アビオドゥン オルワケミ テミトープ さん
モロッコ / リファリ サナ さん
合計2名

2025年
7月29日

事前打合せ（1時間）

校長先生、教頭先生、担任の先生たちを交え、交流内容について意見交換。学校が力を注いでいる合唱コンクールと連携するなど、具体的なアイデアを検討しました。

2025年
9月29日

事前勉強会（1時間）

技能五輪国際大会の概要や今回来校する留学生たちの母国の基本的な情報を学習。その上で、子どもたちと交流内容のアイデア出しを行いました。（機材等は主催者準備・通訳者も参加）

2025年
11月13日

当日の最終確認（1時間）

最終確認の時間。日本語が堪能な留学生も英語を使用することで、子どもたちのコミュニケーションと学びを深めるという留学生のアイデアを採用するなど、ギリギリまで最終調整を行いました。（機材等は主催者準備・通訳者も参加）

Program

青海中学校の子どもたちが考えた交流プログラム

「合唱とダンスを披露！和を感じられる記念品や、日本文化を感じられる交流も！」

- 13:15-13:20 留学生到着、子どもたちの代表から歓迎の挨拶（英語）
- 13:20-13:35 子どもたちによる合唱とダンスの披露
- 13:35-13:45 留学生それぞれの自己紹介（英語）
- 13:45-14:30 交流ゲーム「名前の漢字を考えよう！」
- 14:30-14:40 子どもたち、留学生それぞれからの感想発表
- 14:40-14:45 プレゼント交換
(子どもたちからは和菓子細工 / 留学生からは国旗の缶バッジ)
- 14:45-14:50 記念撮影



子どもたちがグループに分かれ、留学生の名前にふさわしい漢字を考えて提案するゲームを実施。子どもたちは選んだ漢字の意味や語感、込められた思いをプレゼンテーション。留学生は気に入った漢字名を選び、毛筆で披露しました。

先生方の感想

国際交流や国際理解、外国語学習につながる良い取組だと思います。準備期間は短かったですが、合唱やダンスなど、常時活動や学校行事での成果をうまく活用しながら国際交流の機会とすることができました。2028年の国際大会の開催時期は期末テストと重なる可能性もあるので、早めの調整・準備がポイントになると思います。

子どもたちの感想

- ・もっと海外の文化について知りたいと思いました！
- ・英語でコミュニケーションができて嬉しかったし楽しかったです！
- ・他文化に触れた経験を将来に生かしていきたいと思いました！
- ・国内ばかりでなく、海外にも目を向けて行きたいと思いました！
- ・何事にも恐れなくて挑戦してほしいという言葉が心に残りました！

来校当日



交流の様子をまとめたハイライト映像はこちらから



留学生たちからのメッセージ

相手を推し量ることの大切さを学んだ時間

私たちの母国の文化や国旗の紹介に、真剣に耳を傾けてくれていました。その情報を手掛かりに、私たちの名前にふさわしい漢字を提案してくれる姿から、私たちのことを推し量ってくれる気持ちが伝わり感動しました。最初は遠慮がちだった子どもたちも次第に勇気を出して話しかけてくれ、最後は皆が笑顔でしたね。どうか怖がらないで、挑戦する気持ちを忘れずに！ 私たちも大きな勇気もらった気がします。ありがとう。

